

昭和大学附属烏山病院だより あおぞら

〔発行責任者〕病院長 岩波 明
〔編集責任者〕広報委員長 常岡 俊昭
〔住所〕〒157-8577 東京都世田谷区北烏山6-11-11
〔電話〕03-3300-5231(代表)

第159号

[2020年10月31日発]

ワークショップ開催 報告

作業療法士 佐藤 範明



2020年10月24日(土)の午後半日を使用して、2020年度の烏山病院ワークショップが開催されました。ワークショップとは日本では体験型講座と訳されることも多く、セミナー等の受け身型の講義形式とは異なり、参加者が自発的に問題解決(目的や成果物)に向けて検討する形式を取る研修になります。烏山病院では毎年ワークショップを開催しており、今後の病院の更なる発展や皆様がより満足してご利用頂けるような還元を考慮し、複数のテーマの検討を毎年欠かさず行っております。

従来であれば1会場で検討と討議を何度も繰り返し長時間の開催となりますが、昨今のコロナ禍もあり、今年は例年の運営とは大きく異なり、WEB会議システムを用いて2会場を接続すること、短時間に留めることにより3密を回避した開催となりました。

参加者は総勢43名で理事長、病院長、事務長を始めとし、職種では医師(精神科、内科)、看護師、薬剤師、精神保健福祉士、臨床心理士、作業療法士、栄養士、歯科衛生士、臨床検査技師、事務員といった様々な部署・病棟・役職者・職員が今後の烏山病院を考え、積極的な意見交換が行われました。これもまた昭和大学の特色である“チーム医療”であり、経験・年齢・職種の垣根を越えて活発な討議となり、無事終了することが出来ました。

今年のテーマは5名の演者から問題提起をしていただき「精神疾患におけるMRIの有用性について」、「新型コロナウイルス感染症拡大防止策について」、「臨床心理士の働き方に関する現状報告について」、「当院の収支に関わる問題点と改善策について」、「病棟再編について」の5つのテーマを検討しました。日々、業務に当たっていても隣の部署の現状・課題を知り、改めて検討する機会は大変貴重であり、様々な部署・職種から頂ける意見はとて有意義なものでした。

コロナ禍のために、通常通りのワークショップ運営とはいかず、限られた時間の中での検討ではありましたが、我々職員一同、患者様および従業員の皆様に満足頂ける病院運営に努めていけるよう今後も励んで参ります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



ボランティア紹介

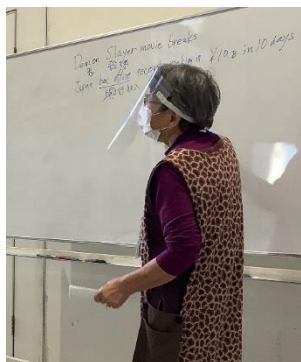
ボランティア委員会 花田・灰谷

当院デイケアでは、ボランティア講師の先生方にいくつかのプログラムの運営をお願いしています。中でも小森先生と小田先生には20年近くの長きにわたり、ご尽力いただいています。

小森先生には手工芸プログラムを担当していただいています。このプログラムには編み物や縫物、折り紙など様々な種目を希望される参加者がおり、先生にはその多様なニーズに柔軟に対応して頂いています。中には年単位で作品を仕上げる参加者もいる中、先生は温かく完成まで寄り添ってくださっています。

また、小田先生には英会話プログラムにて毎週工夫を凝らしたプログラムを実施していただいています。時事ニュースの英語見出しを読み解いたり、英語を用いたゲームを行ったり、気軽に英語に親しめる楽しい時間になっています。長年休まず参加するレギュラーメンバーも多い人気プログラムになっています。

コロナ禍にあり、プログラムの運営の仕方にも感染対策のために細心の注意を求められる中、自作のフェイスシールドなどを準備して下さりつつ、メンバーのためにプログラムを継続していただいています。



【デイケアボランティアの小森先生、小田先生】

【美容師ボランティアの栗原先生、張替先生】

烏山病院では、新型コロナウイルス感染症が拡大している中、感染対策をした上で2名の美容師の方が毎月いらっしゃってくれています。今回は、美容室がオープンしてからご協力頂いている栗原先生から活動のコメントを頂きました！

2002年にオープンした美容室「Sentir (サンティール)」でのボランティア活動も烏山病院の皆様を支えられ、18年目を迎えることが出来ました。美容室を利用した方々からは、「さっぱりしました!」、「シャンプーが気持ちよかったです」、「こんな気分久しぶり」、「自分じゃないみたい!」などいつも嬉しい感想をいただき感謝申し上げます。美容室では、短い時間ではありますが、たくさんの喜びを患者様と共に共有させていただいております。

また、患者様を美容室まで送迎して下さる病棟職員の方の優しい声がけとコミュニケーションや、照れくさそうに微笑む患者様の姿を拝見しこちらも心が温かくなります。コロナ禍ではございますが、美容室を楽しみに来店して下さる多くの患者様を笑顔にできるよう感染防止ガイドラインに基づいた感染予防対策と、心地よい空間づくりを心がけこれからも皆様のご来店を心よりお待ちしております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

部署紹介 外来受付・清掃

株) リジョイスカンパニー 東野 陽子

コロナ渦の中、私たち(株)リジョイスカンパニーでは次のような対応・対策を行って参りました。新型コロナウイルスに限らず病院で働くにあたっての当たり前の取り組みとして「健康管理シート」「体調不良者対応フローチャート」を作成し従業員の健康を守ると同時に感染拡大を防ぎ、万一の場合においても関係者に報告・追跡の出来る状態を構築いたしました。

医事課においては病院様のご指導、ご協力をいただき外来カウンターの保護シートを一早く設置し、マスク・アイガードの着用を徹底しております。一日数回、カウンター廻りの消毒も行い【うつらない・うつさない】努力をしております。また、清掃課ではその指針となる感染対策マニュアルに基づき、従業員への教育、訓練を再度行いました。感染危険度に応じてゾーニングを設置しゾーン別に異なる清掃方法を取り入れ、感染患者受け入れ後も安心して病棟内をお使いいただける様、日々の作業を行っております。

(株)リジョイスカンパニーでは病院を支えるためには人が必要であり、その為には個々の対策も必要である。と考え、3密を避け手指消毒・マスクを適切に着用・換気等を励行し、現場から感染者を出さない努力を今後も行っております。



委員会活動について僕が学んで感じたこと

1・Yさん

委員会活動は5つのグループに分かれて、環境委員会、情報委員会、東風の会委員会、デイケア便り委員会、広報委員会の5つがあり、みんな10:00~11:10まで真剣に作業しています。みんな楽しくコミュニケーションをとりながら作業しています。

私は、以前はデイケア便り委員会に参加してみんなと話し合いながら活動していました。完成したデイケア便りは、いろいろな部署に配布して、僕はすごい達成感を得ることができました。今はデイケア便り委員会から広報委員会に移動して活動しています。今後は自分がデイケアで過ごした経験から、より多くの人にデイケアを知ってもらい、不安を感じている方へ、安心して学べる場であると伝えていきたいです。



昭和大学附属烏山病院 外来診療担当医一覧表

○ 教授 □ 准教授 △ 講師 ☆ 助教 (2020年10月1日現在)						
	月	火	水	木	金	土
精神科 初診	西尾 崇志 □真田 建史	△笹森 大貴 ☆中村 亮介	△幾瀬 大介 ☆清水 勇人	☆石部 穰 □高塩 理	△常岡 俊昭 △中村 暖	△笹森 大貴 ☆石部 穰
精神科 再診	中村 善文	○谷 将之	杉田 秀太郎 米良 健輔	□真田 建史	☆石部 穰	☆富永 陽介
	佐藤 諒太郎		花輪 洋一			川合 秀明
	☆清水 勇人	△常岡 俊昭	△中村 暖	西尾 崇志 △笹森 大貴	小島 睦 △染村 宏法	△幾瀬 大介
	☆中村 亮介	中井 文香	☆中村 亮介			△佐賀 信之 ☆新村 一樹
発達障害 初診 午前 (予約制)	□太田 晴久			○加藤 進昌 △青木 悠太		
発達障害 初診 午後 (予約制)	□太田 晴久	△青木 悠太 △笹森 大貴	□中村 元昭			
発達障害 再診 午前 (予約制)	△新井 豪佑 林 若穂	☆村上 晶郎	□太田 晴久 □中村 元昭	○加藤 進昌	△丹治 和世	
発達障害 再診 午後 (予約制)	□中村 元昭 △新井 豪佑	岩見 有里子 △青木 悠太	□太田 晴久	○加藤 進昌 □太田 晴久 △青木 悠太	△丹治 和世 ☆村上 晶郎	
ADHD (予約制)		(初診) ○岩波 明		(再診) 長塚 雄大	(初・再診) ○岩波 明	(再診) 宮保 嘉津真
思春期外来 (予約制)				(初診) ☆中村 亮介 □高塩 理		
アディクション 専門外来		(再診) △常岡 俊昭			(初診) △常岡 俊昭	
高齢者外来 (予約制)				(再診) △田中 宏明		(初診) ○西島 久雄 △新里 和弘
ジェンダー外来	森井 智美					
内科 (一般)	○阿久津 靖	○阿久津 靖	△栗原 利和		△栗原 利和	
歯科・ 歯科口腔外科	予約制(初・再診) ☆松井 庄平	予約制(初・再診) ☆松井 庄平	予約制(初・再診) ☆松井 庄平	予約制(初・再診) △久保 美穂	予約制(初・再診) ☆松井 庄平	

総合サポートセンター

～受診・入院のご相談～

受付：月曜日～金曜日・8時30分～17時

土曜日 8時30分～13時

電話：月曜日～金曜日 03-3300-5329

土曜日 03-3300-5231

《9月》 入院(前月) 外来(前月)

◆延患者数 7,705 (7,860) 5,866 (5,743)

◇一日平均患者数 256.8 (253.5) 244.4 (229.7)

◆診療実日数 30 (31) 24 (25)

【編集後記】

朝晩めっきり涼しくなってきました。

Gottoキャンペーンも始まりましたね。まだまだ油断のできないコロナ感染症ですが、お出かけになった方もいらっしゃると思います。リフレッシュな時間にも必要ですね。

けれども10月過ぎればインフルエンザが心配な季節となります。気を抜くことなく、手洗い、うがい、マスクをしっかりと行い健やかな日々が過ごせるように心がけましょう。

広報委員会では、皆様のご意見ご感想をお待ちしております。[連絡先は k-kouhou@ofc.showa-u.ac.jp](mailto:k-kouhou@ofc.showa-u.ac.jp)



広報委員 石坂